地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和　3年（２０２１年）１２月２２日

（市民協働推進課経由）
協働の取組推進担当次長　宛

まちづくり協議会名称：　良元地区まちづくり協議会

代表者氏名：　中　義昭

１　地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】
まちづくり計画書４．安心安全なまち

【具体的な取り組み】
まちづくり計画書 15・16・17・18・19・20
「アトム 110 番連絡所」の取り組みをより良いものにしたい。

※　地域ごとのまちづくり計画書の　９　ページに記載

２　この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

（１）氏名
●●　●●

（２）役職・所属する部会名等
●●

（３）連絡先（電話番号、メールアドレス）
電話番号：●　　携帯番号：●
メールアドレス：●

※ 次ページに続く

３　「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか)】

【記載例】

・●●地域には「■■～～～■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

地域の子どもたちの安全を守る活動をするにあたり、既に実施されている宝塚市の「アトム 110 番連絡所」が、どのように地域に根ざしているのかを調べた。

現状：①プレートの色が剥げていて、見えない。子どもの目線に設置していない。

②登録者が明確でないところがある。

③子どもに危険が迫っている時に、逃げ込みにくいところが多い。

④更新方法が、的確ではない。（一方的に更新の手紙が届き、返事がなければ更新とみなす？）

⑤そもそも、子どもたちが理解や周知する仕組みになっていない。

【内容（何をするのか、いつするのか等)】

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■を実施したい。」

・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等

※　既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

①「アトム 110 番連絡所」について、現状を行政と地域が共通認識として理解する。

現状の改善ができることは、何かを行政より説明を受ける。

なぜ、既存の仕組みが、形骸化しているのかを行政より説明を受ける。

また、時代にあった子どもの安全を守ることは何かを協議する。

②子どもたちの安全を守るために、何をすればいいか、行政と地域で協議する。

上記のテーマでの行政と地域住民との意見交換会を実施希望します。

（候補日）２月 10 日(木)又は 24 日（木）

（開催時間）13 時 30 分～15 時

（会場）くらんど人権文化センター　大ホール